

## [ 初級・入門コース比較 ]

コース名	業務自動化 UiPath初級編 (RPA)	UiPath 公式 速習プログラム・入門
	<a href="#">コース詳細・開催予定日はこちら</a>	<a href="#">コース詳細・開催予定日はこちら</a>
コースコード	RPA01	PRA11
テキスト	CTCTオリジナルテキスト	UiPath認定テキスト
特徴	UiPath Studioを用いた多くの演習を用意していますので、講師を話を聞くだけではなくハンズオン形式で製品を操作しながら実践的に学習したい方に適しています。	UiPathトレーニング・アソシエイト共通のコース。 UiPath標準品質のカリキュラムを通して、凝縮された内容を効率的に学びたい方に適しています。
カリキュラム		
RPA概要	○	○
業務フロー図の作成	-	○
レコーディング	◎	◎
ワークフローのカスタマイズ	◎	◎
制御構造	- (注1)	○
変数	◎	◎
セレクター	◎	◎
UI Explorer	◎	○
画像レコーディング	◎	-
データスクレイピング	◎	◎
ロボットによる実行	◎	○

○：テキスト紹介あり

◎：テキスト紹介+演習あり

-：紹介なし

注1：条件分岐、例外処理を含めた制御構造は、業務自動化 UiPath中級編 (RPA) で紹介しています。

## [ 中級・実践コース比較 ]

コース名	業務自動化 UiPath中級編 (RPA)	UiPath 公式 速習プログラム・実践
	<a href="#">コース詳細・開催予定日はこちら</a>	<a href="#">コース詳細・開催予定日はこちら</a>
テキスト	CTCTオリジナルテキスト	UiPath認定テキスト
コースコード	RPA02	RPA12
研修期間	1日間	2日間
特徴	UiPath Studioを用いた多くの演習を用意していますので、ハンズオン形式で学習したい方に適しています。	メンテナンス性の高いワークフローの作成に加えて、業務改善手法の基礎や、業務プロセス定義書の作成方法についても実習形式で学ぶことができるコースです。
カリキュラム		
入門コースの復習	-	○
業務フロー図の作成	-	○
業務プロセス定義書の作成	-	○
安定的なワークフロー開発	○	○
Configファイルの呼び出し	◎	◎
xamlファイルの呼び出し	◎	◎
引数の理解	◎	◎
例外処理	◎	◎
スロー (Throw) の活用	◎	◎
トライキャッチ (Try Catch) の活用	◎	◎
ログ	◎	◎
条件分岐	◎	◎
Excelファイルの操作	◎	◎

○：テキスト紹介あり

◎：テキスト紹介+演習あり

-：紹介なし